

共和：嘉万公民館 H27.8.19

共和地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
① 公民館、児童クラブ館	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、公民館、児童館が近い。 ・公民館が学校のすぐそばにあるのが助かる。 ・公民館で習い事ができる。 ・児童館、児童クラブがあること。 ・児童館の利用について、親の意見を聞き、取り入れてくれる。 ・放課後に子どもが遊べる場所（児童館など）がある。 ・児童クラブなどがあり、親が安心して働ける。 		
② 子どもの縦の繋がり	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会など中学生と小学生の関わり。 ・少人数なので子ども同士みんな仲が良い。 		
③ 地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方が優しい。 ・地域の方が見守ってくれている。 ・地域の皆さんが子どもの事を知ってくれている。 ・通学路で子どもに声かけをしてくれる。 ・横断歩道での指導が安心。 ・地域の方の協力でスポ少の活動ができる。 ・近所の方が子どものことを気にかけてくれる。 ・声をかけると人が集まる。 ・地域をよくしたいと考えている人がいる。 ・昔からの近所づきあいがあり目が届く。 ・それぞれの人のことをよく知っている。 ・近所の人のことを心配する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の人々へ声かけを1つでもする事。 ・仲間ボランティアをする事。 ・黄色い旗が夜出ている誰も無視。 ・老人の集まるコミュニティのとれる場所がない。 ・近所との付き合いが難しい。 	

共和：嘉万公民館 H27.8.19

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のつながりが強い。 ・協力的。 ・黄色い旗等連帯感が強い。 ・顔見知りである。 ・仲の良い人とお茶を飲むこと。 ・祭り等は高齢化の割に引き継がれている。 ・人情味がある。 ・祭りの準備によく手伝ってくれる集落の各位。 ・地域の祭りなどに参加。 ・地域の絆がより強化。 ・学校のことにより地域・保護者は積極的に参加している。 ・学校と地域がつながっている。 ・人が少ないけど仲が良い。 ・素直な子どもが多い。 		
④ 自然	<ul style="list-style-type: none"> ・お米がおいしい。 ・水がおいしい。 ・山、田、畑がたくさんある。 ・自然の中でおだやかに暮らせる。 ・星がきれい、緑もきれい。 		
⑤ 住宅		<ul style="list-style-type: none"> ・危険な空き家がある。 ・住宅が少ない。 	
⑥ 子ども		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少ない。((2名)) ・ライバルが少ない。 ・友達が少ない。 ・親の負担が多い。 	
⑦ 病院		<ul style="list-style-type: none"> ・病院が近くにない。 ・小児科がない。 ・小学生から医療費がかかるのが大変。 ・急な病気の時の子どもの預け先…病児保育があれば…。 ・大きな病院がない。 ・病院が遠い。((2名)) 	

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

		<ul style="list-style-type: none"> ・病院も休診が多い。 	
⑧ 買い物		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの文具などちょっとした物がない時に困る。 ・店が少なくなっている。(4名) ・店がなくなり買い物も不自由する。 ・マール(店)がなくなりそう。 ・ナッティ(店)がなくなる。 ・散髪屋さんがなく大変困っている。 ・商店等の減少。 ・店が減少(地元商店の活性化)(10~20年先は買い物難民が急増するおそれがある) ・買い物が不自由。 ・食品を扱う店が少ない。 ・スーパー等が少なくなり、お年寄りの買い物する場所がない。 ・商店が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物難民を救済して欲しい。
⑨ 交通	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの利用ができる。 ・自家用車があれば市外でも少々は移動できる。 ・道が良いので走りやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの本数が少ない。 ・遊ぶ場所が少なく、移動手段もない。 ・交通の不便さ。(6名) ・移動手段の減少。 ・集合するのに遠くに行くようになる。 ・自家用車のない一人暮らしの人には交通の便が悪い。 ・バスの待ち時間が長い。 ・高齢者や身体の弱い(足が悪い)方の買い物が大変。 ・今は車で買い物等出来るが先の事を考えると心配。 ・受診の足がなく不自由。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院バスについて、地方患者の声を聞き、きめ細かいサービス提供を! ・コミュニティバスの回数を増やして欲しい。
⑩ 遊び		<ul style="list-style-type: none"> ・遊具のある公園がない。 ・雨の日に思いっきり遊べる場所がない。 ・遊べる場所がない。 	

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

⑪ 仕事		<ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が少ない。((6名)) ・児童クラブの時間が18時までなので、遠くまで働きにでるのは難しい。 ・地域に勤める場所もなく若い人がいない。 	
⑫ 空き家		<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増加。((4名)) 	
⑬ 少子高齢化		<ul style="list-style-type: none"> ・集落の住民が高齢化になっていく。 ・若い人、子どもの声を聞くことがない。 ・子どもが少ない。((4名)) ・地域の人々が少なくなっている。 ・一人暮らしの方が増加。((2名)) ・独居高齢者が多い。 ・高齢化。((2名)) ・農業などの担い手不足。 ・高齢者世帯の単身が多い。 ・若い世代がいない。 ・昔は近所のおじさん、おばさん達が子どもを育てていたが、子どもの減少のため地域が子どもを育てる場所がほとんどない。 	
⑭ 住民の意識		<ul style="list-style-type: none"> ・近所付き合いが希薄になっている。 ・子どもにあいさつしても返事をしない子がいる。 ・わがままな年寄りが増えている。 ・自分本位の考え方をする方が多くなった気がする。 	
⑮ 行政	<ul style="list-style-type: none"> ・行政の職員の対応が大変良くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美東病院の看護師が上から目線であるとの声を多く聞く。 ・ジオパークも大事だが一般行政にももう少し目を向けて欲しい。 	

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

⑯ 住民座談会	・住民座談会が開かれた。		
⑰ 施設の充実	・介護施設が充実している。		
⑱ 過疎化		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の共同作業が難しくなった。 ・嘉万の町に空き家があり崩れはじめている。 ・農業を継ぐ者が少なく荒れた田んぼを見かける。 ・近くに医院がない。 ・災害が心配。(川の氾濫) ・近所が遠い。 	
⑲ 学校の統合		<ul style="list-style-type: none"> ・嘉万小学校が統合される。 ・北中がなくなる。 	
21 老人クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・桂花会の会員の協力でも事も良く出来る。 ・老人クラブを大切にしている。 ・サロンなどの活動の場が増える。 ・公民館の周囲の草刈りも良く協力していただく。 		
22 新しい産業	・地域の特色を活かした産業の発見。		
23 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ広場が良い。 ・道路が舗装してある。 ・人口減の割に病院は充実。 		
24 活力		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ばかり、意見がなく、集落は活気がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活性化 ・地域(集落)の公民館をもっと利用してほしい。
25 人口減少		<ul style="list-style-type: none"> ・集会が少なくなった。 ・人が集まらない。 ・人口減少に伴わない。活動がにぶい。 ・有線がなくなりコミュニケーションがとりにくい。 	
26 教育		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの教育環境不安。 ・子どもが自由に遊べる所が少な 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の統合はもう少し先延ばしできないか？

共和：嘉万公民館 H27.8.19

		<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校ではきちんとできていることが地域に戻るとできない。(例えばラジオ体操。) 	
27 あいさつができる	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達も挨拶がよく出来る。 ・家の前に出ていると前を通る小学生、中学生は必ず大きな声であいさつをする。 		
28 高齢者が頑張っている	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳を過ぎているけれども、作業に雇ってもらえる。 ・梨作りを頑張っている。 ・お年寄りの方も働く方が多い。 ・農業を頑張っている。 		
29 子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の子ども達の登校の際、小、中の学校長が交通安全をしながら大きな声で挨拶をしておられる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・子育ては昔のように叱っただけでは育たない。最近の親は子に甘い、良い所を見つけ、それを褒めてやるのが最近の子育てには必要。 ・褒めることはすごく大切だが、一つか二つは絶対に許さないものを持つ。(例、嘘をつくとか)
30 地域の行事、資源	<ul style="list-style-type: none"> ・黄色い旗の取り組みができる。 ・お祭りがある。(風鎮祭) ・ぬくもりの里が頑張っている。 ・青景園がある。 ・児童館がある事で助かっている人がたくさん居ると思う。 ・おいしい食べ物を作っている。(そば) 		
31 サロン	<ul style="list-style-type: none"> ・八代地区、サロンに参加して人生の楽しみ場としている。 ・サロンが身近で楽しみ。 		

共和：嘉万公民館 H27. 8. 19

	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンを通して人と人との交流ができる。 		
32 身近な地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・同級生が多いので地域でよく集まる。 ・個別に声かけ。 ・部落の団結。 ・田舎の昔からの祭りが残っていること。 ・公民館活動の趣味活動は意識あり。 ・自分達で出来るボランティア活動を行うことが楽しみ。 ・福祉員の活動が大切。 ・色々なグループ活動を通して親睦が図れている。 		
33 認知症	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解も深まり暖かい雰囲気になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の理解あと一歩。 	
34 犯罪	<ul style="list-style-type: none"> ・事故や犯罪が少ない。 		
35 相談	<ul style="list-style-type: none"> ・気楽に相談できる包括（社協）など心強い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・気楽に相談できる場を身近につくりたい。
36 道路環境	<ul style="list-style-type: none"> ・集落の人が協力して環境美化に努めていること。例えば、花壇・草刈りなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の整備。木、草。 ・空地の雑草。（家がなくなったあと） ・道にたくさんの草が生えていて通学の人や一般の人が自転車に乗りにくい。 	
37 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、中学校がある。（大きい建物がある） ・福祉施設の関係がスムーズである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜出ていく場所がない。 ・動物が家のそばまで出るようになった。 ・医療面では負担が多くなり受信しにくい。 ・市の方針が具体化していない。 	

共和：嘉万公民館 H27.8.19

《意見》

- ・高齢者だけになった際に住みよいまちづくり。
- ・悪いとの相関関係。
- ・生活が不自由(買い物、交通)
- ・昔からのつながり→過疎が原因で希薄化。
- ・昔；まち → 現在；怖くて1人で夜歩けない。
- ・ボランティア(買い物ツアー)、もしもの時に不安。
- ・店がなくなることは自分たちにも原因があるのでは。
- ・働きたい高齢者が多いのでは。
- ・農業が儲かれば良いのでは。
- ・若い人中心に盛り上げてほしい。
- ・児童館に+αの機能を！
- ・子どもの遊び場がないと子どもと住めない。
- ・山や川では遊べない。

- ① 1. 今は地域で支え合い、人との繋がりが田舎の良さとして残っているが(例えば助け合いお祭り、サロン公民館活動など)今後は高齢者が多くなり不安。

特に生活していく上で必要な買い物、病院に行くのが不安。この点について隅々まで不便のないように行政も対応してほしい。(マイクロなど)

市の方針を具体化し、住みよい不安のない地域になりたい。

2. 認知症の方があと一步理解を深め、安心して生活できるような地域になると良い。嘉万公民館で行われている「忘れん脳クラブ」なども深めてほしい。

岩永：岩永公民館 H27.9.18

岩永地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
① 空き家		<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の増加。（2名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税制度で田舎にいる老人(父母)に空き家対策。 ・空き家をなくす方法を考える。
② 医療、福祉		<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援サービスをどのようにするか。市、社協、病院、その他団体、家事援助、サロン、買い物、見守り、外出。 ・将来介護者が不足。介護保険制度の改定。2030年に細かい世代ピーク対応策。特養、居宅、介護難民。 ・医療機関、福祉事業所が遠い。（2名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加を促進。介護予防になる。 ・病院へは送迎バスがあるが日常のお年寄りの買い物等、車での移動が難しくなった時の市としての対応を考えてほしい。 ・高齢者の配食サービス選択肢がほしい。
③ 地域の見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所同士のお年寄りが、散歩かたがた同年代の方と声を掛け合っている。(家まで訪問されたり) 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化。 ・過疎で老人だけのため助け合いにならない。 ・独居の年齢の引き上げ。65歳は若すぎると思う。 ・一人暮らしの増加、見守り、買物をどうするか。 ・二人暮らしの方で奥さんの病気を隠されるのが問題。 ・独居ではなく、家族と同居になっていると見守りもその家族の方に任せることになり、若い方と二人の場合は、結局独居のような状態になっているため、大変なようである。 ・隣の人に世話になっているか、いらぬ世話と思っていないか。 ・一人暮らしの見守りが心配。 ・見回りというがその人本人は見回りを希望しているか。 ・自分が民生委員になって半年くらの今年2月に自殺された方 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員に加え、自治会制度隣組の情報の共有。

岩永：岩永公民館 H27.9.18

		<p>がおられた。その一週間前に訪問したが、そのような気配は全然分からなくて残念ではない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気なお年寄りから全く介護が必要となるその間が福祉の谷間になっている気がする。 	
④ 災害対策		<ul style="list-style-type: none"> ・大雨など災害時に、実際にはお年寄りが避難場所まで歩いて行くのは難しい。 	
⑤ 買い物		<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない。（2名） ・買い物場所がない。 	
⑥ 学校	<ul style="list-style-type: none"> ・バレーが強い。（スポ少） ・本郷小が新しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・残された本郷小、下郷小がどうなっているのか。 ・小学校が秋吉小に一つになった事で若い人達がどう思っているのか気になる。 	
⑦ 温泉	<ul style="list-style-type: none"> ・カルストの湯があるため市外からも人が来られる。（3名） ・温泉がある。 		
⑧ 自然が豊か	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクル、散歩ロードがある。 ・伝説がある。（水田） ・岩永八幡様のお祭りがある。 ・自然が豊か。 ・岩永台がある。 ・自転車道が整備されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・猪がよく出る。 	
⑨ 元気な高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・個人個人がいろんな面で活躍されている。 ・一人暮らしが少ない。 ・元気な方が多い。 ・梨作りを頑張っている。 ・元気で働き者の高齢者が多い。 ・老人クラブの会員が多い。（特に役場を退職されて、すぐに会員になられている。） 		

岩永：岩永公民館 H27.9.18

⑩ 交通の便	<ul style="list-style-type: none"> ・本郷地区はバスが便利。 ・ミニバスが美東（大田行）まで直通で行ける。 ・交通アクセス、道が良い。（2名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・下郷は交通が不便。 ・バスが入らない所がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスがあっても老人交通弱者対策、デマンド、乗合巡回車、運転ボランティア、輪だちの会を秋芳地区にも延す。 ・移送サービスの復活。（通院＋買い物） ・交通の手段が難しい。自動車に乗れなくなったときバスの運行も難しい。安くタクシーの利用が出来るようにしてほしい。 ・ヘルパーの仕事の内容の中に買い物を入れられないか。
⑪ ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の地区の一人暮らしの方から家に来られて施設の縁に入られることを連絡してもらった。 ・女性の力がある。 ・ボランティアで活動する人が多い。 ・ボランティアの方々が沢山の弁当づくりをして下さる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集う場が限られている。 ・サロンが少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの組織化。 ・運転ボランティアの広がり。
⑫ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・東洋シートがある。 ・りんどうの丘がある。 ・カルストクリーンセンターがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業などの後継者が心配。 	

秋吉：秋芳地域福祉センター H27. 9. 30

秋吉地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
①買い物	<ul style="list-style-type: none"> ・店の数が多い。(他の地区に比べて) ・ケーキ屋がある。 ・薬局がある。 ・コメリがある。 ・飲食店がたくさんある。 ・スーパー、コンビニがある。 ((2名)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに本屋がない。 ・閉店している店が多い。今後も増える可能性。 ((2名)) ・衣類や薬など近くで購入が出来ない。 ・食料品の買い物に少し不便である。 ・夜の飲み屋がなくなった。 ・農協の売店の品揃えが悪い。 ・周りに店がない。 ((6名)) ・お店の代表者が高齢化、後継者問題。 ・高齢の方は、移動（買い物など）に困っている。 ・商店街も個人主義的。 	<ul style="list-style-type: none"> ・注文方法（電話、簡単な方法） ・配達ボランティアを行う。(しかし、事故が心配)
②地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集落単位の行事があるので集まっている。 ・近所の人とよく話が出来る。 ・隣同士の近所付き合いが良い。 ・近所付き合いについては近くの方と親しくしているので孤独ではないと思う。 ・地域を大切に思われている方がたくさんいる。 ・ボランティア活動が盛んである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地所有主がいないため草刈りをする。 ・地区の協同作業が多くてきつい。 	
③交通手段	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの駅がある。 ・交通の便が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車のない人は移動に不便である。 ・バスの便が少ない。 ・バス停が遠い。 	
④医療	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニックが3軒もある。 ・受診できる病院がある。 ((2名)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小児科がない。 ・休日に子どもが病気になっても受け入れ先がない。 ・専門の病院が遠い。 	

秋吉：秋芳地域福祉センター H27. 9. 30

⑤地域の絆	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの人に声掛けをしている。 ・自治会のまとまりが良い。連絡を取り合っている。 ・留守中の事を地域に頼める。 ・民生委員や近所の方が、気になる方を見守りできている。 ・ちょっとした用事がお願い出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・婦人会が無くなった。 ・道路、公共の設備が行政も含めて行届かない。 (歩道の草、施設の老化。) ・散歩をする人が多くなったが遠くから来る人もいるのでどこの人か分からない。 ・親身になって話せるはずなのにまだ自分は若いと思っているので優しくなれない。 ・部落の個々人の我が強い。 ・老人クラブの活動がなくなっている。 ・地域のまとまり、結束が弱い。 	
⑥福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急のショートステイの受け入れ先で極力対応することができる。(特養) ・福祉施設がある。(2名) 		
⑦健康	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防の意識をする人がいる。(煙草をやめる等) 		
⑧作物被害		<ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣の被害が多い。 	
⑨便利	<ul style="list-style-type: none"> ・秋吉駅がある。 ・銀行や郵便局等の金融機関がある。 		
⑩有線放送		<ul style="list-style-type: none"> ・有線放送で火事の放送をしないので分からない。 ・有線の音が大きい時と小さい時がある。 ・有線の連絡の放送が悪い。葬儀の放送をしてほしい。 	
⑪観光	<ul style="list-style-type: none"> ・秋芳洞、秋吉台がある。(5名) ・観光客が来る。 ・草炎太鼓がある。 ・観光資源に恵まれている。(3名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客が減っている。(2名) ・ホテルコースが減った。 ・観光地の集客力が落ちた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋芳洞の駐車場を無料にしたらどうか。

秋吉：秋芳地域福祉センター H27.9.30

⑫少子高齢化	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が元気。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化で親の負担が大きい。(役員など) ・少子高齢化が進んでいる。(5名) ・認知症の症状が出ると近所付き合いが減ってくる。 ・人口の減少。 	
⑬就労の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・集団農業がない。(協力関係が良くない) ・働く場所(職業)がない。(2名) 	
⑭生活の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・洋服や靴を買うお店がない。 ・買い物の交通手段。 ・年金生活とって自分のことだけするけど、実は年金受給者の方がリッチなのではないか。 	
⑮住みやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者用の作業所がある。 ・社協がある。(2名) ・市営の団地がある。 ・学校がある。 ・店が他地域に比べ充実している。 ・総合支所がある。(3名) ・金融機関が集まっている。 ・病院が身近にある。 ・市の中心に位置し、どこに出るにも都合が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ・土地、田んぼ、山のこと。
⑯行政課題		<ul style="list-style-type: none"> ・秋芳洞の収入源に頼っていた。 ・限界集落がある。 ・水害が心配。 	<ul style="list-style-type: none"> ・美祢高の空地の活用。
⑰一人暮らし課題		<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が増えている。 ・部落行事、祭り、共同作業が大変になった。 ・一人暮らし高齢者が増えている。(2名) ・近所づきあいが無くなった。 ・一人暮らしの老人の健康安否。 	

秋吉：秋芳地域福祉センター H27.9.30

⑱教育	・中学校が一つに統合され秋吉に出来る。 ・秋芳町南部の小学校が統合され秋吉に小学生が集まる。	・美祢高がなくなって教育の場がなくなった。《2名》	
⑲その他		・家の前に銀行がある為、騒音がひどい。クーラーの音。	

別府：別府公民館 H27.10.16

別府地区	地区内の要因（強み）	地区内の要因（弱み）	外部の要因（脅威・機会）
①地域事情		<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ捨て。 ・交通ルール。 ・昔より付き合いが少ない。 	
②生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニがある。 ・環境が良い。 ・交通アクセスが良い。（2名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・車が不可欠。 ・病院が遠い。 ・道路わきの草が伸び放題。 ・お店が少ない。（2名） ・交通（公共）機関が少ない。 ・交通の便が悪い。（2名） 	
③ドリーム	<ul style="list-style-type: none"> ・おしゃれの講習会をする。 ・「家の光」等の読み聞かせなどする。 ・集会所で手芸をする。 ・集会所で料理の講習会。 ・仲良い人と一緒に映画を見に行く。 ・集会所でおしゃべりをする。（おやつを食べながら） ・友達と秋吉台。 ・お互いの悩みなどを話し合う。 ・一緒に温泉に行く。 ・音楽会をする。（演奏会） ・一緒に買い物に行く。（車のない人を乗せて行く） 		
④ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・県道の花壇。 ・サロンの集会。（2名） ・お祭りについて。 ・青景園にボランティアに行く。（2名） ・ふれあい花壇。（4名） ・サロンの出し物。支える人がいる。 ・集会所で楽しいことをする。 ・困っている人の手助けをする。（庭の草刈りの手伝い） ・ボランティアの視察。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事が多い。 ・サロン活動が沈滞気味。 ・ボランティア活動に若者が少ない。 ・ボランティアグループが高齢化している。 ・見守りネットワーク作り。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現存するボランティアの力を維持、強化すると良い。

別府：別府公民館 H27.10.16

	<ul style="list-style-type: none"> ・弁当配布。((2名)) ・弁当作り。((5名)) ・見守り活動に協力的な人が多い。 		
⑤観光資源・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・弁天池がある。((7名)) ・養鱒場がある。 ・花尾山がある。((2名)) ・名水百選の掃除。 ・神楽舞がある。((4名)) ・梨の選果場がある(シーズン中は賑やか)((3名)) ・鱒がいる。((2名)) ・住友の山がある。 ・梨が特産。((3名)) ・水がきれい。((3名)) ・伝統芸能がある。 ・伝承文化を大事にしている。 ・観光地がある。 ・自然が豊か。((3名)) ・緑が多い。 ・鱒料理がある。 ・地域のお祭りがある。弁天祭り。((2名)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・弁天祭りに活気がない。 ・休耕田が多い。 ・野生動物による作物被害。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとアピールできる。
⑥教育	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校がある。 ・小学生の下校見守り。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、小学校、中学校がなくなる。((3名)) ・小学校が一つになる。 ・教育の場が…。 	<ul style="list-style-type: none"> ・別府小の跡地利用。
⑦見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールが毎月活動している。 ・見守り活動がされている。(交通指導等) 		
⑧情報		<ul style="list-style-type: none"> ・横の連携が少ない。 ・情報(地域)が少ない。 ・若者を定住させるための地域活動が必要。 ・ボランティア活動の活動状況を知らない人が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっとアピールできる。

別府：別府公民館 H27. 10. 16

⑨仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・秋芳鉱業での雇用が多い。 ・梨の時期は働く場所がある。((2名)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場所が少ない。((4名)) 	
⑩人情・活動	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の支え合い。 ・隣近所の声掛け。 ・人が優しい。((2名)) ・地域を大切に活動されている方が多い。 ・食事の宅配をされる業者がある。 ・子ども達がよく挨拶をする。 ・親切な人が多い。((2名)) ・元気な高齢者が多い。 ・人情があつい。 ・地域婦人会が活動されている。 ・集落単位で活動されているボランティアがある。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力。 ・地域で心配ごと相談を受ける仕組みがあれば良い。
⑪少子・高齢化	<ul style="list-style-type: none"> ・独居の見守り。 ・お年寄りが健康な人が多い。 ・小学校へ料理を教えに行く。 ・交通立哨。((2名)) ・登山、小学校と花尾山。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い。 ・少子高齢化((8名)) ・農業後継者不足。 ・高齢化率が高い。 ・若い世代の参加が少なすぎる。 ・地域住民が少ない。 ・空き家が増えている。((5名)) ・独居が増えている。((3名)) ・子どもの姿があまり見られない。 ・認知症の理解が低い。 ・別府小の活用方法が心配。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康作り。
⑫予算		<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少ない。 ・公民館での予算が少ない。 	
⑬買い物	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニがある。((2名)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・JAの支所がない。 ・買い物する場所が少ない。 	
⑭おいしい果物	<ul style="list-style-type: none"> ・江原の野菜が美味しい。 ・梨がある。((3名)) ・ぶどうが美味しい。 ・美祢市の特産あり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特産イベント少ない。 	

別府：別府公民館 H27.10.16

⑮お楽しみサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンがある。（2名） ・サロンの世話。 ・高齢者との会話。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンへの参加会員不足。 	
⑯文化・財産	<ul style="list-style-type: none"> ・住友(鉱山資源)の山がある。 ・秋芳洞、秋吉台。 ・総合グラウンドがある。 ・地域の恒例行事が多い。 		
⑰不便		<ul style="list-style-type: none"> ・平野は川の氾濫が心配。 ・買い物が不便。 ・スーパーがない。 ・病院がない。 	
⑱住民の行動力	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売車。 ・ひらの里ポリエを作る住民力がある。 		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉員の任期2年を守る。